

創エネ神戸 あさひ児童館 ソーラー灯台を作ろう！令和元年7月29日

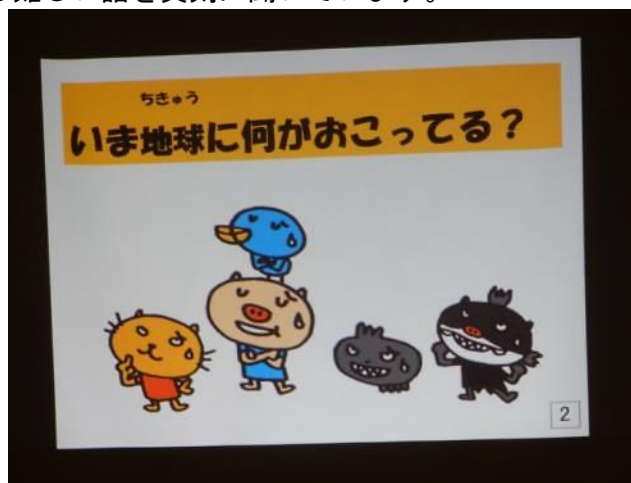
7月29日13時～15時、あさひ児童館にて、「ソーラー灯台を作ろう！」を開き、25名の児童（小学4～6年生）が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやのりを使用してソーラーハウスや灯台を作り、ソーラーパネルと灯台の発光部(LED)を組み立てました。ソーラーパネルに太陽光を当てて灯台に明かりが点くことを確認しました。

創エネ神戸は、山田、福田、山口、田村、今橋、三上、岡本が参加しました。

最初に地球温暖化について説明しました。少し難しい話を真剣に聞いています。



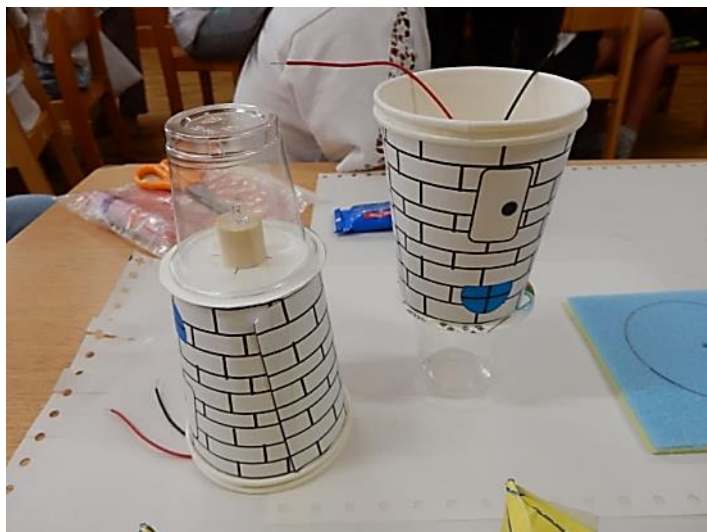
最初にソーラーハウス用の紙を切り、牛乳パックで作ったソーラーハウスにのりで貼りつけました。



次に灯台（紙コップ）外周用の紙を切り、紙コップにノリで貼りつけました。



その上に灯台の発光部（LED）を瞬間接着剤で貼りつけました。



次にソーラーハウスの上に、ソーラーパネルを粘着テープで固定した後に、台座の上にソーラーハウスと灯台を取り付け、最後にソーラーパネルと灯台発光部との間をリード線でつないで完成です。



窓からの太陽の光をソーラーパネルに当てて、灯台の明かりが点くことを確認しました。

自分が作ったソーラー灯台を大事そうに持って帰りました。

(生環 18 岡本絢一)